

地方独立行政法人山口県産業技術センター評価委員会（第14回）の審議要旨

- 1 日 時 平成26年3月31日（月） 13:00～14:30
- 2 場 所 山口県庁 共用第5会議室
- 3 出席者 三浦房紀委員長、上田文雄委員、魚谷礼子委員、加登田恵子委員、正木圭子委員

（委員会の内容）

I 報告

第13回審議要旨について

→ 資料1により、事務局から前回の審議要旨を説明

第2期中期目標及び中期計画の策定について

→ 資料2により、事務局から制度の概要及び中期目標・中期計画の策定手順を説明

するとともに、資料3及び資料4により、中期目標を説明

《各委員了承》

II 議題

① 第2期中期計画について

→ 資料5により、法人から説明

《資料説明後、質疑応答・意見交換》◆委員長 ●委員

【出された意見】

- 研究開発力が弱い中小企業を支援する取組は評価できる。企業ニーズを把握することが重要であるので、積極的に企業訪問を行ってほしい。コーディネーターの役割も大きいので、やまぐち産業振興財団とも連携してほしい。
- 企業が安心して相談できるよう、若手研究員も含め研修等により人材育成を進め、企業をバックアップする体制づくりに取り組んでほしい。

【承認】

- ◆ 当委員会としては、第2期中期計画について認可することが適切と考える。
《各委員了承・中期計画の承認》

② 平成26年度年度計画について

→ 資料6により、法人から説明

《資料説明後、質疑応答・意見交換》◆委員長 ●委員

【出された意見】

- 県東部の企業に対する支援を強化してほしい。
- 新たな技術課題の掘り起しについては、医療や環境・エネルギーの戦略分野に加え、建設業やサービス業など対象分野を拡大してほしい。

- また、山口フィナンシャルグループ等との包括連携協定等を活用し、技術課題の掘り起こしに努めてほしい。
- ◆ B C Pの策定には1年近くかかるので、平成27年度からの運用開始に向け、来年度策定作業にしっかり取り組んでほしい。
- ◆ 各委員からの意見を踏まえ、平成26年度の年度計画を実行してもらいたい。